

おらほの報恩講がやってくる

徳とく泉すい寺じ報ほう恩ん講こう

No. 8 3

発行
令和6年9月
発行元 徳泉寺
仙台市宮城野区
榴岡3-10-3
(022)297-4248
tokusenji.sendai@gmail.com



ホームページ
tokusenji-sendai.com



Instagram
[tokusenji.sendai](https://www.instagram.com/tokusenji.sendai)



TOKUSENJI.SENDAI

令和六年 報恩講 ご案内

彼岸が過ぎ、急激に秋が深まりました。昨今の気温変化や不安定な天候による思いがけない被害には、心身共に疲弊する思いがします。被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、徳泉寺では毎年十月二十四日を**宗祖親鸞聖人のご命日** **法要の日**と定め、**報恩講**を勤修しております。親鸞聖人をご縁として私たちに阿弥陀の教えが届いたことを確かめ、私自身の命を見つめる一日です。仙台市内に在る同じ真宗大谷派の複数のお寺のご住職をお迎えして、ご門徒の皆様とともに手を合わせる勤行は大変に荘厳で、年に一度、徳泉寺ではこの時にしか勤められません。大音量の勤行の中に身を置くと(ああ、またこの時期が来たなあ。今日から、ここからの始まりだなあ。)と自然に背筋の伸びる思いが致します。

法話には昨年引き続き岩手県北上市通來寺 清谷真澄ご住職にお越しいただきます。東北別院の所長を勤め、東日本震災では復興本部長もお務めになった清谷氏からは具体的に私たちの生活を見つめるご法話がいただけることと思います。

毎年お運びの方はもちろん、「今までご縁がなかったけれども今年はこちらよと行ってみようかしら。」という方もぜひぜひお参りください。

徳泉寺報恩講

10月24日(木)

11:30 お齋(お食事)

13:00 勤行

13:50 御俗抄拝読

14:00 法話

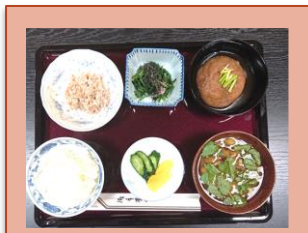
清谷真澄氏

(北上市通來寺御住職)



15:15 終了予定

お齋(お食事)について



2019年の報恩講お齋料理

報恩講と言えばお齋。以前は同朋会有志を中心に前日から食事の準備をして、参詣者のみなさんや各寺院ご住職と一緒にお齋をいただいでいました。親鸞聖人が好きだったというがんもどきを始め丁寧に作ったお齋は格別の味でした。しかし、コロナ禍以後、なかなか皆さんで手作りすることが難しくなっており、まい休止しています。

今年度の報恩講を勤修するにあたってお齋をどうするか相談しましたが、今年はや業者さんからお弁当を注文することになりました。いずれは「お齋検討委員会」を作ってみなさんで時間をかけて協議し、徳泉寺にとって一番いいお齋の形を考えていけたらいいなあと考えています。

準備の都合上、報恩講のお齋をご希望の方は**十月二十日**までにご連絡ください。